

朝鮮民主主義人民共和国

国防委員長

金 正日 閣下

貴国は、「本年１０月９日に地下核実験を実施した」旨の声明を発表しました。

貴国の実施した核実験は、平和を願うすべての国、自治体、市民の思いを無視した許し難い暴挙であり、極めて遺憾なことであります。

ヒロシマ、ナガサキへの原爆投下から６１年を経た今でも、なお多くの人々
がその精神的、身体的な後遺症に苦しめられています。また、世界各地で行わ
れた核実験による被害者も同様です。今後、人類が核兵器によって悲惨な経験
を繰り返すことのないよう、地上から核兵器を一掃し、恒久平和の実現に向け
て不断の努力を続けてゆくことが、現代に生きる私たちの使命です。

今回の核実験は、国際社会を再び核軍拡へ転換させる契機をつくるおそれがあるとともに、核兵器廃絶と人類の平和を願う全世界の人々の願いを踏みにじるものであり、絶対に容認できません。

私達はここに、非核宣言都市である三鷹市を代表し、貴国の核実験に強く抗議するとともに、貴国が今後の核実験の中止措置と核兵器の廃絶を行うよう、強く要請いたします。

2006 年 10 月 11 日

三 鷹 市 長 清原 慶子

三鷹市議会議長 石井 良司